

## あいサポート団体認定

誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)の実現を目指し、鳥取県が取り組んでいる「あいサポート運動」の「あいサポート団体」として認定をいただきました。



## 中部あいサポートフェスタ 2022

12月11日(日)に倉吉未来中心で「中部あいサポートフェスタ2022」が開催され展示ブースを設置し、PR活動を行いました。



Special Olympics Nippon Tottori



# スペシャルオリンピックス日本・鳥取 ニュースレター

春号 2023.04

スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

スペシャルオリンピックスがめざすもの

## スローガン「Be with all」

SDGs「誰ひとり取り残さない地域社会を目指して」

SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称

## 夏季ナショナルゲーム 広島大会

「第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム広島大会」が11月4日(金)～6日(日)にかけて広島県で開催されました。平井顧問を団長に役員・コーチ・スタッフ11名、アスリート16名、コロナ発熱時対応スタッフ2名を含め総勢29名の選手団を派遣しました。コロナ禍で練習が思うようにできなかった時期がありコンディションが心配されましたが、それぞれが持てる力を十分発揮し、金メダル4個、銀メダル3個、銅メダル5個を獲得しました。また、限られた時間ではありましたが、全国のアスリートと交流したり観光を楽しむこともできました。



## 正会員・賛助会員を募集しています

正会員とは

NPO法上の「社員」です。この法人の目的に賛同して入会した個人・企業・団体で法人の組織運営に関わる構成員で、総会における議決権を有する会員

賛助会員とは

この法人の目的に賛同し、この法人の活動を賛助する個人・企業・団体で、総会における議決権を有しない会員

【入会金(初年度のみ)】	個人	3,000円
	企業・団体	5,000円
【年会費】	個人	3,000円
	企業・団体	10,000円

賛助金	個人 年額1口	3,000円
	企業・団体 年額1口	10,000円

当法人に対する賛助金及び寄付金は、税制上の優遇措置の適用を受けることができます。

SON・鳥取の活動資金は、すべて会員の皆様からの会費と個人・企業・団体のご寄付により賅っています。活動をより充実させ長期にわたり維持していくために、是非ともご支援をお願いします。

### 協賛企業紹介

いつもありがとうございます

株式会社 戸信

株式会社 前川製作所境港営業所

支援自販機設置による手数料のご寄付

### 訃報 藤縄匡伸理事がご逝去されました

8月31日 藤縄匡伸理事がお亡くなりになりました。藤縄理事には設立準備委員会発足当初から地区組織発展に多大なるご尽力を賜りました。ご功績に深く感謝いたしますとともに心よりご冥福をお祈りいたします。



## 選手団の知事表敬訪問

10月11日(火)に夏季ナショナルゲーム広島大会に出場する選手団が、大会への抱負や意気込みを述べるために平井鳥取県知事を表敬訪問しました。平井知事から大会の応援フラッグに直筆で熱いメッセージをいただきました。



## 湖山池マラソン大会

9月11日(日)にヤマタスポーツパークで開催された「第34回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会」1kmラン女子の部に西部地区のアスリート松本まりんさんが出場し、2位に入賞しました。



## アクアスロン皆生大会

10月10日(月)に皆生プレイパークをメイン会場に「第15回全日本Challengedアクアスロン皆生大会」が開催され、西部地区のアスリート10名が参加しました。中には毎回参加しているアスリートもいて、全員が思い思いに心地よい汗を流しました。



## ガイナレ交流会

11月12日(土)にチューブ野人スタジアムで、昨年に引き続き「ガイナレ交流会」を開催しました。好天にも恵まれ、普段めったに入れないピッチ内で思い切り汗を流しました。



## ニュースポーツ体験会

昨年まで行っていたオンラインマラソンを変更して新たに「ニュースポーツ体験会」を企画し、11月19日(土)にノバリアで開催しました。来賓として亀井鳥取県副知事をお招きし、卓球・バレー・モルック・スカットボール・ラダーゲッターなどニュースポーツ競技を楽しみました。



## オンラインボウリング記録会

コロナ禍で全国的に地区大会や記録会が中止されている中、多様なアスリートが全国のアスリートと競い合える機会としてSO本部スポーツプログラム委員会ボウリング部会の初めての企画で「2022年オンラインボウリング記録会」が開催され、ボウリングプログラムから16名のアスリートが予選会にエントリーしました。そのうち14名がそれぞれのデビジョンごとの決勝戦に臨み、1位5名、2位2名、3位3名と好成績を収めました。西部地区ボウリングプログラムでは、波多野ヘッドコーチから各アスリートに記録証が手渡されました。



## 第35回南部町緑水湖健康マラソン大会

10月16日(日)に南部町レクサイドアリーナ周辺で開催された「第35回南部町緑水湖健康マラソン大会」に西部地区のアスリート・ファミリーが参加し、それぞれの体力に合わせて1.5kmと3.3kmのコースを力走しました。



## トランポリン大会

10月23日(日)に米子市皆生市民プール・レーニングホールで「関西マスターズスポーツフェスティバル第23回鳥取県民スポレク祭トランポリン大会」が開催され、西部地区のアスリート3名が参加し、日頃の練習の成果を披露しました。



## ご寄付をいただきました

12月5日(月)に鳥取信用金庫の花原常務理事と花房本店営業部部长がノバリアを訪れ、2019年に続き同行の地域社会貢献活動の一環として寄付金5万円をいただきました。

